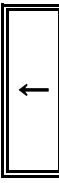


CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	DCMダイキ観音新町店	階数	地上1F
建設地	広島県広島市西区	構造	S造
用途地域	法22条地域	平均居住人員	20 人
気候区分	6地域	年間使用時間	4,015 時間/年
建物用途	物販店,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年12月 予定	評価の実施日	2016年6月2日
敷地面積	23,384 m ²	作成者	小松大輔
建築面積	8,893 m ²	確認日	
延床面積	8,872 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	91%
③上記+②以外の	91%
④上記+	91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

音環境	3.0
温熱環境	2.7
光・視環境	4.0
空気質環境	2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.4

機能性	3.4
耐用性	3.2
対応性	3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.8

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.7

建物外皮の	2.3
自然エネ	3.0
設備システ	3.0
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

水資源	3.4
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

地球温暖化	3.3
地域環境	3.6
周辺環境	2.3

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.9	スコア = 2.4	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 / / / / 水資源において節水コマに加え省水型機器を用いている。また躯体を鉄骨造、仕上げを軽量鉄骨材を使用する事で、躯体・仕上げ・設備の分別・取外しを容易にしている。/ 建物全域にLED照明器具を選定し、消費電力を削減している。	設計の計画上特段に配慮した事項 / ・駐輪場の確保及び駐車場の車路・駐車台数の確保に努めている。	設計の計画上特段に配慮した事項 ・給水、汚水排水、雑排水の配管を耐久性のある材料を使用し、受変電設備は屋外キュービクル、ディーゼルエンジン自家発電設備を備えている。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される